

広報あか池 8

No.379

発行/赤池町役場〒822-11福岡県田川郡赤池町大字赤池1146番地の1 ☎0947(28)2004 ■編集/総務課

★町の人口★10,342人(+76) 男4,860人(+38) 女5,482人(+38) 世帯合計3,643(+35) 平成6年6月30日現在()は前年同月との比較です

町政の バトンタッチ



2期8年間、赤池町のかじ取りとして町長の要職を全とうされた日野前町長。

「童謡まつり」によるソフトなまちづくり、人づくりを手がけ、「いい歌、いい町、いい自然」のフレーズにマッチした人にやさしいまちづくりを実践されました。(写真上、退任される日野町長)

6月28日に告示された町長選挙で、無投票当選された水永新町長。(写真左、初登庁の水永町長) 約12年間町議会議員を経験され、中でも、約7年間町議会議長の要職を全とうされた経験が今後の町政に生かされることと思います。

視点

猛暑が続いている。梅雨あけが七月一日に溯^{さかのぼ}って宣言された。連日、気温も三十五度前後を記録。西日本地区では「水」不足が深刻化し、夜間断水など給水制限が強化されている▼昭和五十三年の

渇水では、福岡市は大変な状況であった。その時「コップ一杯の水のありがたさ」を思い、今でも一杯の水で歯みがきを終える習慣になった」と言っていたアナウンサー。今年の降雨量は昭和五十三年の約六十三パーセントである▼赤池町では現在、給水制限はされていないが、日ごとに厳しさは増している。給水可能量は一日五千五百トンであるが、七月の一日当たりの給水量は、四千八百トンから五千トン(町民プール約5個分)が使われている。配水率は九十一パーセントとなっており、九十五パーセントを超えると給水制限が検討される。水源は現在四カ所。一カ所は彦山川の伏流水、三カ所は井戸水を使用している。彦山川の水位や井戸の水位も下がっている▼水道課では節水対策で町民のみなさんや大口需要者のみなさんにチラシなどで協力を呼びかけているが、その効果はあまりみられない▼コップ一杯の水のありがたさをわかってほしい。実行してほしい……。

